

次期（第5期）健康ながはま21計画の策定にかかるアンケート調査について

1. 実施目的

市民の生活習慣、健康づくりの状況、ニーズ等について把握し、現行（第4期）計画の最終評価及び次期計画素案を検討する際の根拠資料として活用するためアンケート調査を行います。

なお、学童期の生活状況・健康課題については学校で行う朝食欠食調査、運動能力調査、学校保健統計結果等で把握します。また、高齢者の生活実態については、長寿推進課が行う高齢者実態調査結果を参考にするなど、必要に応じて関係機関の調査結果を活用します。

2. アンケートの種類及び概要

アンケートは2種類あります。

(1) 健康ながはま21アンケート

内容：市民の健康意識や取組みを把握するため、運動、歯科、喫煙等分野毎に設問を設定する。（設問数 大問：87）

対象：一定条件下で16歳以上の長浜市民から3,000人をランダム抽出

期間：令和5年1月中旬から2月初旬（3週間を想定）

方法：紙面回答またはQRコードを読み込んでネットから回答

結果：3月中旬にとりまとめを行います。

【実施にあたっての配慮事項】

- ①同時期に実施される高齢者実態調査と在宅介護実態調査の対象者（65歳以上の市民9,105人）を除きます。
- ②結果の偏りが生じないよう、性別、年齢層、居住地ごとに対象者数を割り振ります。
- ③回収率の向上（特に若年世代）を図ります。
 - ➔出来る限り回答しやすいよう、設問数の増加を控える
 - ➔若い世代向けにQRコードを読み込んでネットから回答できるような環境を整える

(2) 食に関するアンケート（食育アンケート）

内容：小中学生の食環境、食に関する意識等を把握するため行う。（全10問）

（共食、食事の際に意識していること、食品ロスへの意識、郷土食の認知等）

対象：市内小学校12校 5年生：740人（対象学年の生徒数の69%）

中学校7校 2年生：710人（対象学年の生徒数の66%）

期間：令和5年1月11日～1月25日の期間中に対象学校にて実施

方法：生徒がタブレットを活用してネットで回答

結果：3月中旬に取りまとめを行います。

【実施にあたっての配慮事項】

小中学生の食環境をより確実に把握するため、地域差等の偏りが無い様配慮した上で前回調査（対象生徒数の50%）よりも対象校数を増やし実施します。